



保育園だより 2月

平成28年1月29日 川辺町第二保育園

たこあげ、かるた、こまなどの正月遊びを満喫した子ども達。次にやってくるのは子ども達の苦手な『おに』です。節分に向け、鬼のお面作りを楽しむ反面「おにが来たら嫌だなあ。」「こわい・・・」などの子どもの正直な声も聞こえてくるこの頃です。この時期に少し子ども達の気持ちも引き締まりますね。日々の生活を見直し、子ども達自身が振り返ることで、考える時間を持つことも大切にしていきたいと思ひます。

また、これからの季節は体調を崩しやすく、流行病も出始めます。体調管理には十分留意していきまひす。



9日 リトミックについて

今年度最後のリトミックです。自由参観としますので、ご都合のつく保護者の方は一年間のお子さんの成長を見に来てください。

年少児 9:30~
未満児 10:00~
年中児 10:30~
年長児 11:00~



※お子さんの時間に職員玄関から遊戯室に上がり参観ください。

24日 集金袋配布について

年間写真の販売を行います。写真を入れた集金袋を配布しますので、集金袋に記入されている金額を入れて担任まで提出してください。



- 2日(火) 身体測定、交通安全
- 3日(水) 青空給食、豆まき
- 5日(金) お店やさんごっこ
- 8日(月) 人形劇鑑賞
- 9日(火) リトミック(保護者自由参観)
- 10日(水) 卒園進級写真撮影
- 12日(金) 北小学校絵本借り(年長)
- 避難訓練&引き渡し訓練
- ぐりとぐらの読み聞かせ
- 16日(火) 誕生日会
- 18日(木) 誕生会
- 19日(金) グループホーム交流(年中)
- 作業療法
- 22日(月) 英語教室
- 23日(火) なわとび大会
- 24日(水) ブレーメンのお話隊
- 26日(水) 集金袋配布
- 29日(月) 作業療法

卒園進級写真撮影

10日(水)に卒園進級写真の撮影を行います。記念の写真となりますのでお休み、遅刻をしないようにご協力をお願いします。

【時間】9:00~

【服装】制服、ジャージ半ズボン、名札

※年長児はクラス写真も撮影します。
※感染症等が流行して欠席児が多い場合は日にちを変更する場合がありますのでご了承下さい。

参観日(3月4日 金曜日)

今年度最後の参観日です。今回は家庭教育学級より、親子で体を動かし触れ合うことで楽しめる企画予定しています。詳細は後日、おたよりにて配布します。

卒園式(3月26日 土曜日)

在園児は卒園式終了後降園となります。

11:00降園

【服装】

卒園児:制服、名札、ジャージ半ズボン、白ハイソックス

おみやさんごっこ

5日はお店やさんごっこです。各クラスで作った品物をお店やさんになりきって販売します。

※当日までに大きめの紙袋に記名をして持たせて下さい。



各クラスのおみや紹介!!

ひよこぐみ 「かきごおり」
いろいろな味を用意しています。本物のような出来上がり!たくさん買いにきてくれるかな。

りすぐみ 「ピザ」「めがね」
双眼鏡を作って散歩に出掛けたのがきっかけで、子ども達の中でブームになっためがねをお店やさんで作ることにになりました。ピザも手が込んでいて美味しそうです。

うさぎぐみ 「やきそば」「やきとり」
子ども達が手先を使い、細かい作業を行い作ったやきそばは傑作です! やきとりでは本物のやきとり屋の工程で作りました。職人技です。

ぞうぐみ 「だがし」(本物です)
「アクセサリー」「チョコバナナ」
アクセサリーでは、テレビで流行っている“妖怪ウォッチ”の時計を作ります。年長さんらしい作品がたくさん並びますので楽しみにしててくださいね。



つ ぶ や き 「 たこあげから学ぶ 」

年長児、思い思いのたこを作り、戸外でたこあげを楽しみました。風が強く、走らなくてもたこがあがる状況の中。

A 「ああ～、ダメや・・・たこがおっちゃう。」あきらめかけ、弱音をほくA。

保 「Aくん、何でこっち向きだと落ちちゃうんだろうね。」

B 「だって！風がこっちに吹いてるよ。」

保 「本当だね。風の向きが大事なんじゃない？」「ほら、Aくん、こっち向きだと上がるよ。」

実際にたこをあげて見せる。

保 「Aくん、風がどっちから吹いてるか考えるといいんじゃない？」

B 「風と反対からやるといいよ！」

保 「Bくん、すごい！よくわかったね。」

Bの話と実際にたこをあげる姿を見てAも納得し、その後はクラスみんなでたこあげを楽しむことができました。

“たこあげ”を通し、風向きなどを考え、工夫して試してみることが子ども達が経験できました。保育士が全てを伝えるのではなく、「どうしたら？」の問いかけに反応できた子ども達。Bが気付いた「風向き」に、個々であげていた子ども達に広がりができ、仲間であげを楽しめるきっかけになりました。集団生活の良さですね。そして、年齢を重ねる毎に子ども自身で自然環境に興味を持ち、考え、試すことができていくのですね。